

第7回青井復興まちづくり推進委員会

令和5年8月23日(水)18時00分～

人吉市

- 1 これまでの振り返り
- 2 復興まちづくり整備計画の実現に向けた取組について

- 段階的な賑わい拠点の整備
- 青井阿蘇神社の趣を活かせる景観まちづくりの推進

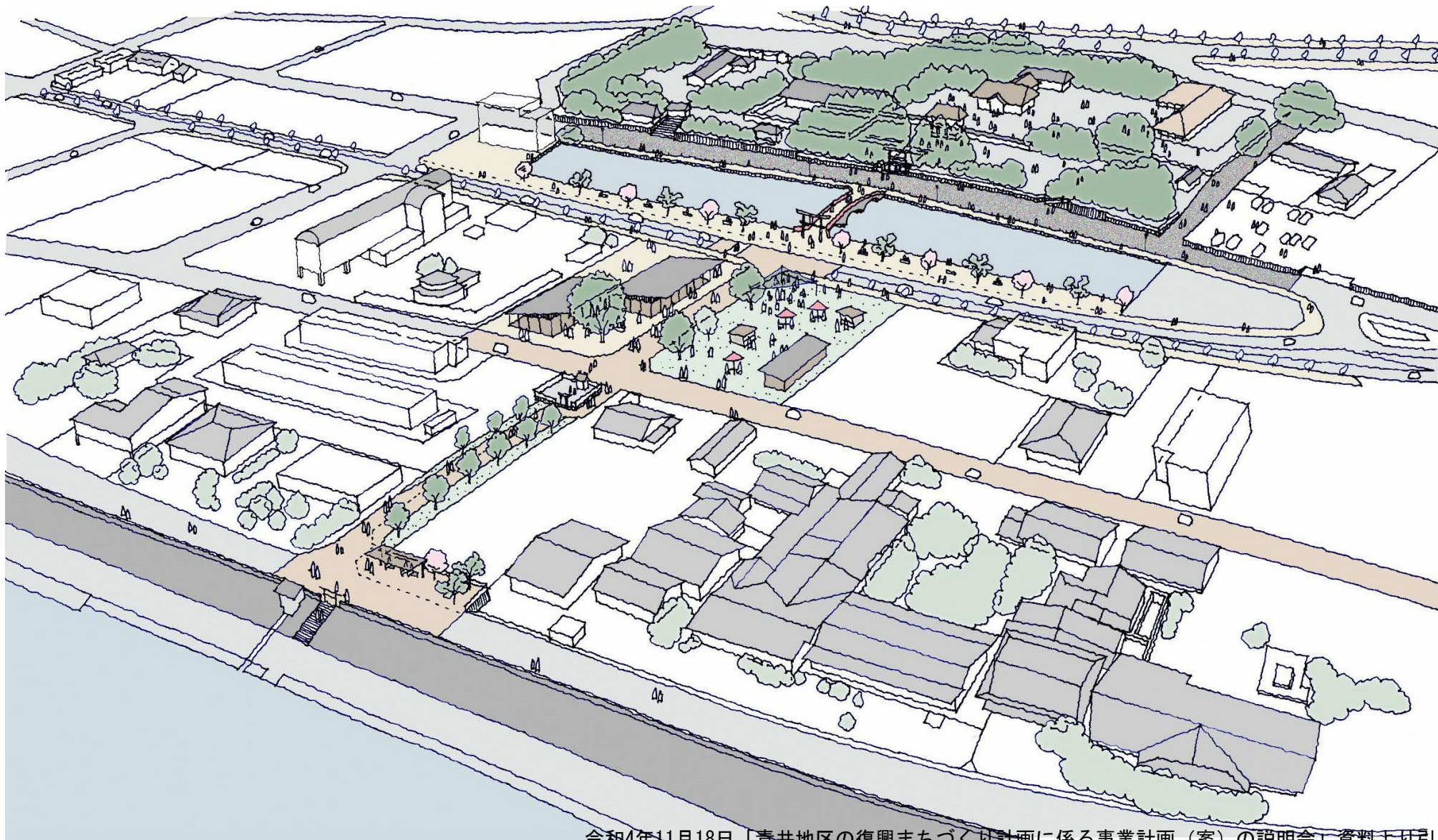
青井地区復興まちづくり整備計画（案）

0 100m

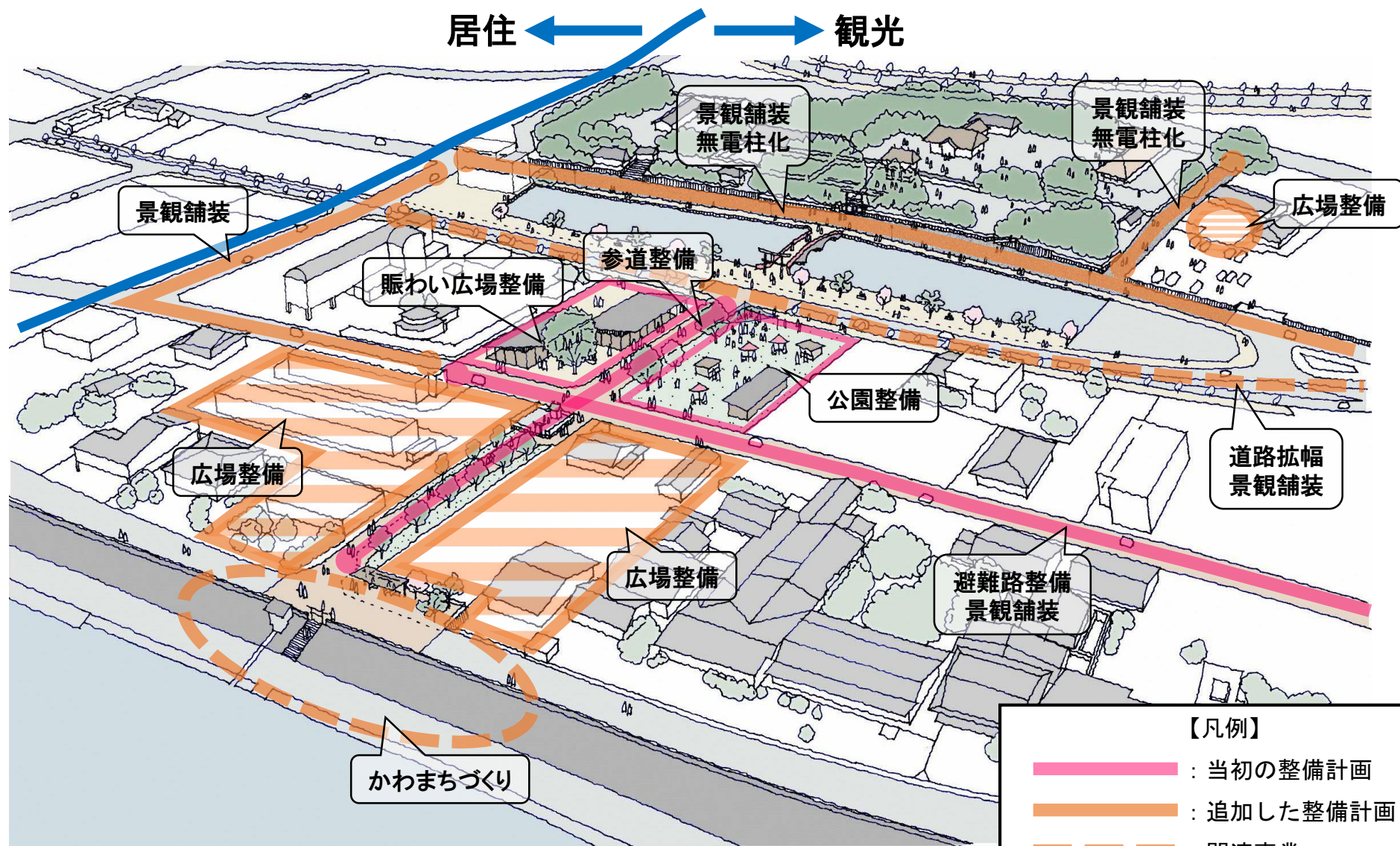
※この図面は、現時点（R4.11.15）の計画であり今後の換地設計と詳細設計等により変更の可能性あります。

令和4年11月18日「青井地区の復興まちづくり計画に係る事業計画（案）の説明会」資料より引用

青井阿蘇神社周辺の整備イメージ



復興まちづくり整備計画(案)



※現時点での計画であり、今後、変更する可能性があります。

(1) 都市再生整備計画について

市町村がまちづくりの目標や指標について設定し、目標達成のために必要な都市基盤の整備・都市施設の整備・関連するソフト事業等を「都市再生整備計画」というまちづくりの計画に位置づけることで、この計画に基づく事業について国から支援を受けることができます。

都市再生整備計画

まちづくりの目標・指標

目標を定量化する指標

目標達成のために実施する事業

国からの支援

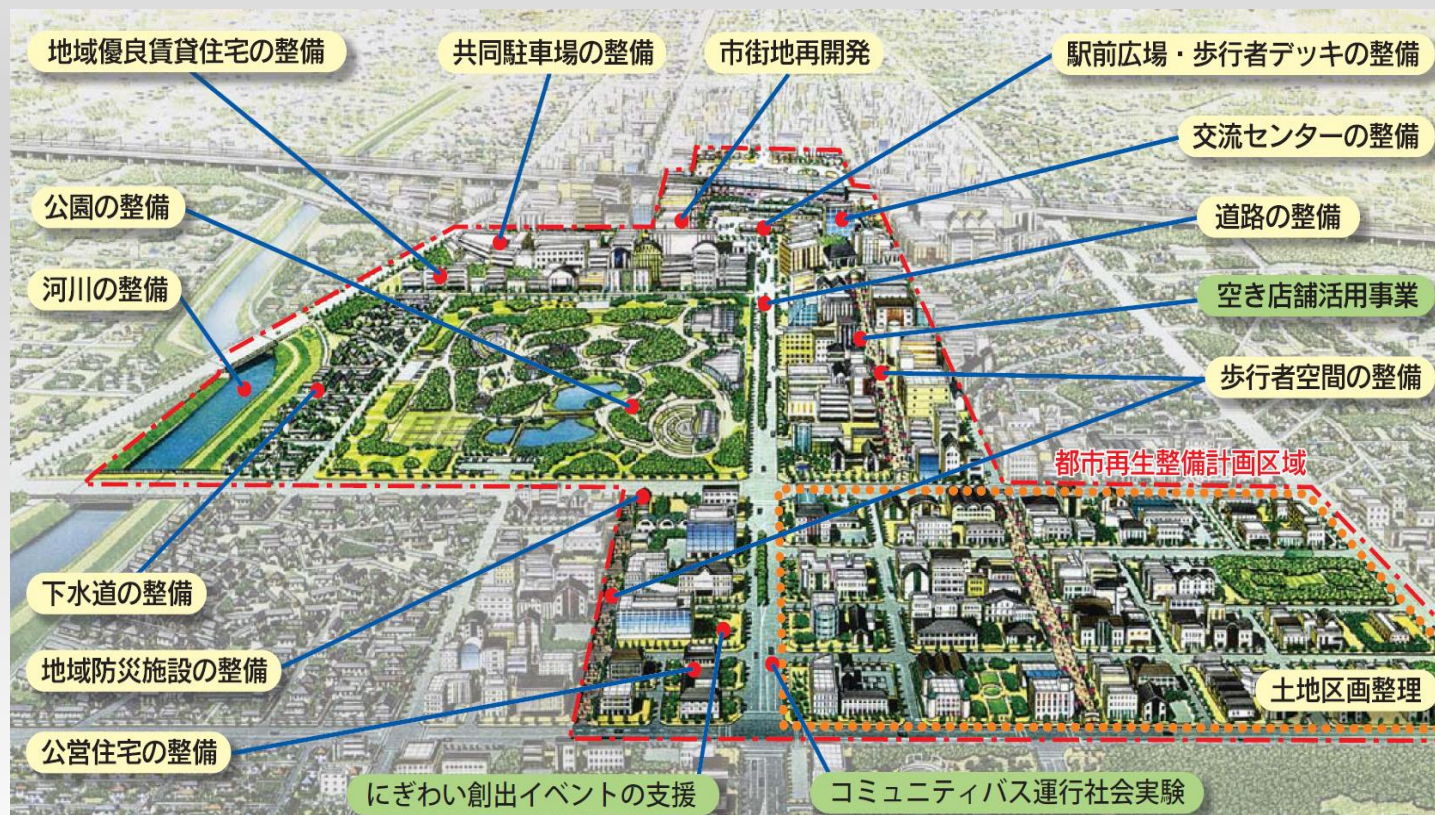
(1) 都市再生整備計画について

都市再生整備計画の例

まちづくりの目標：駅周辺の賑わいを再生する

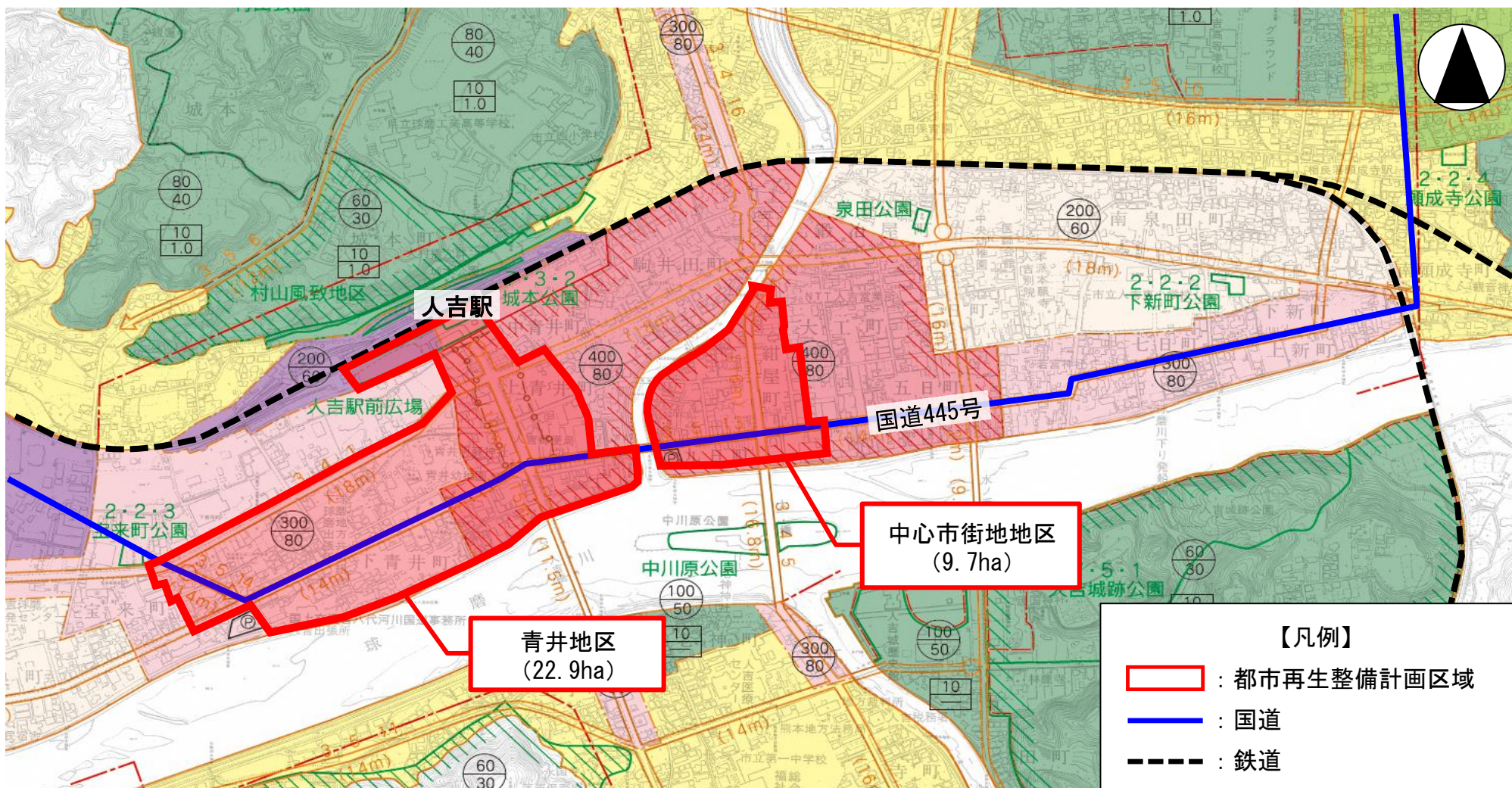
目標を定量化する指標：来街者数、居住者数 等

目標達成のために実施する事業：



(1) 都市再生整備計画について

【青井地区】都市再生整備計画（案） 施行位置



※現時点での計画であり、今後、変更する可能性があります。

(1) 都市再生整備計画(案)について

まちづくりの目標：【大目標】青井阿蘇神社を中心とした歴史文化・賑わいの形成

【目標1】安全で快適な市街地の形成による宅地利用の増進・地域コミュニティの活性化

【目標2】交流環境の充実による賑わいの活性化

【目標3】地域の歴史文化等資源を楽しめる歩きたくなる居心地の良い環境の形成

目標達成のために実施する事業：

都市計画道路拡幅整備・無電柱化

賑わい広場整備

被災市街地土地地区画整理事業

国道445号拡幅整備

避難路整備・無電柱化

宝来排水区管渠整備

西部公園整備

避難路整備

避難路整備（歩専道）

球磨川環境整備

公共空間活用の社会実験

景観舗装 無電柱化

広場整備

景観舗装 無電柱化

景観舗装

中央公園整備

景観舗装 避難路整備

参道整備 無電柱化

広場整備

広場整備

【凡例】

— : 都市再生整備計画区域

■ : 都市再生整備計画事業

□ : 関連事業 (-----)

■ : 提案事業

※現時点での計画であり、今後、変更する可能性があります。

(1) 座談会の取組について

■ 座談会の目的について

これまでは、災害に強いまちづくりの観点から、必要な避難路や一時避難場所となる公園の配置や規模、線形等について検討し整備計画をまとめてきたところ。

今後は公共施設の使い方等を想定した施設の設計を行う必要があることから、地元住民と議論し「まちづくりの方針」を定め、その方針にもとづき設計を行うもの。

■ 座談会（今年度）の最終ゴールについて

➤ 地元住民の方々の意見等を踏まえ、まち並み形成の方針が定まっている状態

次ステップ：当方針が地元住民の方々に浸透し、まち全体としてまちづくりの機運が高まり、まちづくり活動計画や地区計画等の取組が進んでいる状態

➤ 地元住民の方々の意見等を踏まえ、（仮称）西部公園の整備方針が定まっている状態

次ステップ：当方針に基づき、公民館と西部公園が一体となった地元住民の方々が使いやすい公園として整備されている状態

(1) 座談会の取組について

第1回：皆様と検討したい事項について【6/27開催済】

● 座談会の経過報告について

第1回座談会では復興事業の取組やロードマップの再度説明を行い、その後、「（仮称）西部公園」、「国道445号の沿道」、「まち並み」等について意見交換を実施（参加者：28名）※別日に子ども会でも意見交換を実施。



▶公園についてのご意見

- ・ 身近にこどもが遊べる公園
- ・ 高齢者も利用しやすい公園
- ・ 地域行事等の中心となる公園（例.地蔵祭り）
- ・ 駐車場やトイレ、東屋、ベンチ、水道等の設置
- ・ 避難タワーがほしい
- ・ 水害で亡くなった方に対する慰霊碑の建立
- ・ 防犯面の観点から常に誰かがいる公園づくり
- ・ 地域住民が維持、使われる公園
- ・ 隣接する公民館と敷地を一体利用したい

▶国道445号沿道

- ・ 街路樹を植樹すると維持管理の課題がある
- ・ 青井地区に関係のある街路樹を植樹したい
- ・ 沿道に休めるようなベンチを設置すると良い
- ・ 軒先イベントの開催
- ・ 花壇の設置

▶まち並みについてのご意見

- ・ 落ち着いたまち並みが良い
- ・ 青井阿蘇神社の延長としても良いが、モダンなまち並みにしても良い
- ・ ご近所付き合いがしやすい環境を望んでいる
- ・ 幹線道路に面した住宅のデザインを統一した方が良い
- ・ 住みやすさと観光の両立が難しい
- ・ 住む場所と観光地の線引きが必要

▶その他のご意見

- ・ 将来人口を考えてまちづくりを行っていくべき
- ・ 青井阿蘇神社前の奇跡の一本桜の活用を考える
- ・ 国道445号以外の場所で、人、車の通行を考えて敷地内への電柱設置はできる範囲で協力できる

▶地域の中で大好きな場所、大好きだった場所

- ・ 青井阿蘇神社一帯
- ・ 球磨川沿いの鳥居やお地蔵様
- ・ ドラッグストアコスモスや人吉産交付近 ・ 自宅 など

(1) 座談会の取組について

● 座談会の経過報告について

第2回座談会では公園予定地や国道445号の幅員の現地視察を行い、その後、現地視察の感想を基に、意見交換を実施。（参加者：13名）

▶公園

コンセプト等

- ・西部公園は住民がターゲット

公園の使い方

- ・イベント等で広く使えるシンプルな広場が良い
- ・子ども向け遊具を充実させた広場が良い
- ・イベント時：夏祭り/バーベキュー/グラウンドゴルフ
- ・平常時：ラジオ体操/遊具（複合遊具、ブランコ等）

施設について

- ・防犯カメラ/芝生/トイレ（公民館とは別）/祭りの資材等を置く屋外倉庫/東屋

第2回：現地を見て考える【7/29開催済】



▶国道445号・まち並み

街路樹について

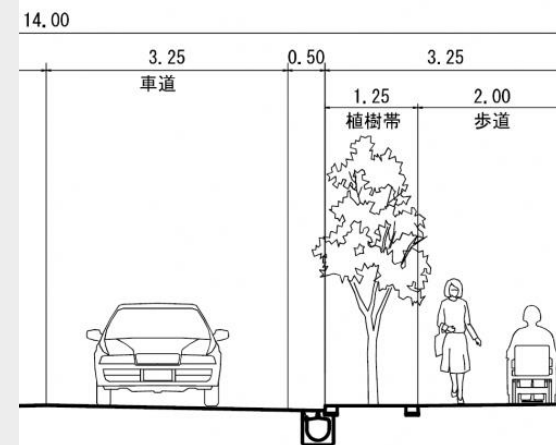
- ・観光の場合、生活の場合で樹種を分けても良い
- ・なるべく葉っぱが散らからない方が良い
- ・樹木が連続するより、スポット的に欲しい

まちなみについて

- ・道路の際まで建物が建つのではなく、セットバックされると良い
- ・色合いは、統一感がある方が良い（落ち着いた色等）

歩行空間について

- ・自転車への配慮が必要（自転車通行可能になると良い）
- ・子どもが道路に飛び出さないよう防護柵も必要
- ・幅員は広いほうが良く、民有地側で協力いただけるとよい



(1) 座談会の取組について

● 座談会の経過報告について

第1回及び第2回座談会の意見を整理し、以下のように整理した。



▶まち並み

国道445号沿道ではまち並み景観の形成が必要である一方、生活道路沿道などでは観光との棲み分けを重視

1 デザイン	国道沿道は落ち着いた雰囲気を重視 建物の高さ、デザイン、色合い、緑化などに配慮
2 建物配置	国道沿道で道路の際まで建物が建てられるように するか、意見を聞き取る必要
3 住みやすさと観光の課題	生活道路沿道は住民の生活の快適さを求めている (洗濯物の取り扱いや防犯面の配慮など)

▶国道445号沿道

美観、機能性、安全性などに考慮し、生活環境の向上と観光の促進を両立させるバランスを重視

1 樹種	維持管理がしやすく、花が咲くタイプ
2 樹木の特性	大きすぎず、葉っぱがあまり多くない樹種
3 植栽の配置	低木が連続するよりも、スポット的に街路樹を配置
4 植栽の必要性	木陰をつくるための植栽は不要という意見もある
5 植栽方針	観光地と生活の場で樹種を分けるという意見もある
6 ベンチ	ベンチを置くと良いが、清潔でないと思われない懸念
7 道路の構造	透水性のあるアスファルトで、歩車区分を明確化
8 自転車	自転車の安全な通行が求められている

▶公園

地域の多世代が共有して利用する公共スペースの計画として、要望と配慮点の調整が必要

1 対象者	地域の子どもや高齢者
2 利用目的	日常の遊びや活動 地域のイベント（地蔵祭りなど）に使用
3 施設連携	公民館の建物と一体的に利用
4 安全対策	防犯や子どもの安全、暑さ対策など
5 魅力向上	入り口に緑や案内板を設置
6 必要設備	東屋、ベンチ、トイレなどの設備
7 整備に対する意見の相違	子ども向けの遊具の充実 地域行事を考慮したシンプルな整備
8 その他	慰霊碑の設置を希望する意見

▶その他

生活道路沿道の電柱配置などは引き続き意見の聞き取りが必要
青井地区に愛着を持つ人が多い

1 電柱の設置	生活道路での電柱設置について、住宅敷地内への設置は個別調整が必要だが反対する意向はない
2 ゴミの出し方	関連するルール作りについては、個別調整が必要だが賛成の意向
3 地域への思い	文化や歴史が豊かで、生活利便性も高い青井地区に暮らしの場として愛着を持つ

(1) 座談会の取組について

● 座談会の今後の予定について

第3回座談会（未定）では国道445号やまち並み、西部公園で議論が分かれている部分の解決を図り、まち並み形成と西部公園整備の方向性を見いだす。

このために、議論の材料として、まち並みのイメージや公園で意見が相反している箇所がわかるよう、スケッチ案を提示しながら意見交換を行う予定。



■ 座談会（今年度）の最終ゴール **再掲**

- 地元住民の方々の意見等を踏まえ、まち並み形成の方針が定まっている状態
- 地元住民の方々の意見等を踏まえ、（仮称）西部公園の整備方針が定まっている状態

□地区の皆さんからの意見を踏まえたまち並み(案)

